≪排気機能付きタイプ≫

# パワーフレーム点検表

作業所名

点検日時

天　候

※使用前に必ず行い、異常がある場合は使用しないで下さい！！

| | | 点　検　者 |
|---|---|---|
| バッテリー残量確認 | ：テストボタン（赤ボタン）を押してゲージ数値を確認する。<br>20％以下を指すようなら、バッテリーを充電して下さい。 | |
| 吸盤面の状態確認 | ：破損・亀裂等がないことを、確認する。<br>破損が有る場合、直ちに交換。<br>※汚れがある場合薄めた中性洗剤又は、アルコールで吸盤面をクリーニーングして下さい。 | |
| バキュームテスト | ：吸盤面とガラス面をきれいに清掃しフレームサイズに合うガラスをパワーフレームにセットする。スイッチを引き約10秒後吸引完了ランプが消灯することを確認するし、バキュームゲージが安全域（16以上）で止まることを確認する。<br>（吸着スイッチバーは引くとロックが掛かります）<br>この時、バッテリーゲージが点灯し、針が振れることを確認する。 | |
| 再吸引テスト | ：ガラスを吸着させ、バッキュームゲージがグリーンゾーン範囲内で止まる事を確認し、パットを指でゆっくりめくり意図的にエアー漏れを起こしてポンプの再吸引を確認して下さい。 | |
| 吸盤の離脱 | ：リリースボタンを押すと、排気が始まることを確認する。 | |
| 吸着状態確認 | ：バキュームテスト時に、約10分以上経っても再始動しないことを確認。<br>再始動する場合、吸盤面及びガラスを再度クリーニングして、エアーホース・ジョイント部が外れていないかチェックし再テストして下さい。 | |
| パットのジョイント作業時 | ：パットをジョイントする場合はスイッチをオフにした状態で行ない、変換後は必ず上記のバキュームテストを行なって下さい。（例として、パット6枚仕様から4枚仕様、もしくは4枚仕様から6枚仕様の時など） | |
| 備　考 | | |

| パワーフレーム定期点検項目 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 機種 | | シリアルNo. | | |
| 日時 | 年　月　日 | 点検者 | | |
| | 点検項目 | 内容 | 確認チェック | 異常があればその内容 |
| 1 | 真空ユニット部 | 真空維持しているか | | |
| 2 | パット状態 | キズ・ヒビ割れは無いか | | |
| 3 | バッテリー | 充電しているか | | |
| 4 | エアーホース | 変形・ヒビ割れは無いか | | |
| 5 | バッテリーコード | 変形・ヒビ割れは無いか | | |
| 6 | エアーフィルター | 汚れていないか | | |
| 7 | チルトレバー | スムーズに可動するか | | |
| 8 | チルトストッパー | スムーズに可動するか | | |
| 9 | ローテーションレバー | スムーズに可動するか | | |
| 10 | バッテリーメーター | 点灯・可動しているか | | |
| 11 | バッテリーチェックボタン | 通電しているか | | |
| 12 | スイッチレバー 作動・ロック | 作動・ロックは良好か | | |
| 13 | エアーメーター | 作動は良好か | | |
| 14 | 作動ランプ（赤） | 点灯・通電しているか | | |
| 15 | 真空ポンプ | 作動は良好か | | |
| その他事項 | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

**※月に一度、点検チェックを行って下さい。**

**※異常が見られた際には、使用せず内容を杉村商事㈱までお知らせ下さい。**

杉村商事㈱　　TEL　06-6532-0720
大阪市西区立売堀2-5-18　　FAX　06-6532-7337